



平成 29 年 4 月 3 日

各 位

会 社 名 関西ペイント株式会社
代表者名 代表取締役社長 石野 博
(コード番号 4 6 1 3 東証第 1 部)
問合せ先 取締役常務執行役員
管理本部長 浅妻 慎司
(TEL 06-6203-5531)

転換社債型新株予約権付社債発行等に関する資金使途変更のお知らせ

当社は、平成 28 年 6 月 1 日付「2019 年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債及び 2022 年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債の発行に関するお知らせ」及び「2019 年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債及び 2022 年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債の発行条件等の決定に関するお知らせ」において開示いたしました「調達資金の使途」（以下「資金使途」という。）について、下記の通り変更することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社グループは、事業拡大に資する成長資金を低コストで調達することに加え、今後、機動的な戦略投資を行っていくための強固で柔軟性の高い財務体質を維持することを目的とし、新株予約権付社債の発行を実施いたしました。

一方、現在、推進中の中期経営計画において、グローバル化の加速を重点施策として掲げ、既存市場での事業拡大、強化に加え、新規市場、分野への参入を積極的に進めることとしております。

その中で、欧州市場は成長が期待されるとともに、原材料の調達など、当社グループの事業競争力向上におけるシナジー創出に寄与する期待の高い重要な地域と考え、2016年12月6日付「欧州塗料メーカーのHelios Groupの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」で開示の通り、Helios Groupの株式を取得いたしました。

このような状況を踏まえ、資金使途につきまして、一部変更を行うことといたしました。

2. 変更の内容

資金用途の変更内容は以下の通りであります。

(変更前)

- ① 海外拠点における成長を取り込むためのインドネシア、タイ、中国等のアジア地域、南アフリカ、トルコを含むその他地域における生産設備の増強や販売ネットワークの構築のための投資（子会社・関連会社への投融資を含む。）として平成31年3月末までに約360億円、並びに国内拠点での効率化及び安全性向上を実現するための生産、販売、物流面での事業の効率化投資及びメンテナンス投資（子会社・関連会社への投融資を含む。）として平成31年3月末までに約140億円
- ② 基盤技術、塗料技術、塗装技術、色彩開発等のための研究開発費として平成31年3月末までに約150億円
- ③ 社債償還資金として平成29年1月末までに150億円
- ④ 自己株式取得資金として平成29年3月末までに200億円
- ⑤ 原材料購入等のための運転資金として平成29年3月末までに約19億9,000万円

(変更後)

上記のうち、下記を Helios Group の株式取得資金の一部に充当いたしました。

- ① 海外関係投資 約360億円のうち、約90億円（約270億円は当初資金用途で充当済み。）
国内関係投資 約140億円のうち、約95億円（約45億円は当初資金用途で充当済み。）
- ② 研究開発費 約150億円のうち、約120億円（約30億円は当初資金用途で充当済み。）

Helios Group の株式取得資金の一部に充当したことによる、当初資金用途の不足額については、手元資金および今後のキャッシュフローで対応する予定です。

3. 今後の見通しと影響

本変更が、当社グループの連結業績に与える影響につきましては、内容が確定次第、必要に応じ、適切に公表いたします。

以上